

2022年11月中旬配本

『精選建築文集 1 谷口吉郎・清家清・篠原一男』

【キャッチコピー】 建築家の文章は哲学的でむずかしい、
世間でそう言われ始める以前の建築家による名文集。

すぐれた建築の設計者であるとともに、すぐれた文章の書き手として知られる3人の建築家——谷口吉郎（1904-1979）、清家清（1918-2005）、篠原一男（1925-2006）。彼らは東京工業大学で師弟関係にありましたが、その文章は一般向けに建築の魅力を伝える随筆から、先鋭的に建築の世界を革新する論考まで、テーマや文体はまさしく三者三様でした。

本書では、今や多くが入手困難になった彼らの著作から、それぞれのエッセンスが詰まった文章を精選。さらに付録として、東京工業大学で3人の系譜を継ぐ建築家・坂本一成と塚本由晴の対談「文章を読むことと書くこと」を収録し、建築と文章の歴史的な関係をたどります。

個人雑誌『建築と日常』の長島明夫による出版レーベル〈出版長島〉の第一弾。



A5判 | 並製 | 376ページ | 定価3,600円+税 | ISBN978-4-9912796-0-7 C3352

編集 = 長島明夫 | デザイン = 服部一成 | 発行 = 出版長島 <https://www.longisland-publishing.com/>

■構成

本編（全42編／約19万字）

- 第一部 谷口吉郎
- 第二部 清家清
- 第三部 篠原一男

付録（約7万字）

- 解説 長島明夫
- 対談 坂本一成・塚本由晴
- 略年表

谷口吉郎——建築こそ歴史の花であろう。過去の花、現代の花、色とりどりの中で、いつも私の心をひくものは、その建築の美しさにひそむ清浄な意匠心である。

清家清——建築は誰のためにあるかといえばそれを使うひとのためにあるのだから、その建築のなかにあるひとがよければ、その建築はよい建築だとみても差支えないだろう。

篠原一男——住宅は芸術です。誤解や反撥を承知の上でこのような発言をしなければならぬ地点にわたしたちは立っています。

▶ ご注文はツバメ出版流通まで

FAX 03-3721-1922

TEL 03-6715-6121
info@tsubamebook.com

貴店名（番線印）	新刊	出版長島	担当：長島 TEL 044-872-7435 richeteur@gmail.com 返品条件付注文扱い 了解返品 ツバメ出版流通：川人
	冊	精選建築文集 1 谷口吉郎・清家清・篠原一男	定価3,600円+税 ISBN978-4-9912796-0-7

ご担当： 様	既刊	建築と日常	担当：長島 TEL 044-872-7435 richeteur@gmail.com 返品条件付注文扱い 了解返品 ツバメ出版流通：川人
	冊	多木浩二と建築（『建築と日常』別冊）	A5判 240頁 定価1800円+税 ISBN978-4-9906610-1-4

※上記のほか『建築と日常』No.2、No.3-4、No.5、別冊『窓の観察』なども販売中